

恵み野中学校 学校だより



大きく翼を広げた鳥は、未来に羽ばたく若人の力を表し、平和の象徴であるオリーブは緑に囲まれた学園、生徒と教職員の信頼の和を表す。Mは恵庭を象徴する恵庭岳と恵み野のMを象徴している。

【教育目標】

- ・意欲をもって 自ら学ぶ
- ・正しく判断し 協力して活動する
- ・広い視野と 豊かな心をもつ
- ・命を尊び 健やかで たくましく生きる

令和7年 地域配付用 第8号



文化祭成功の喜びと、後期に積み上げる「時間」の価値

校長 野澤孝志

朝夕に涼しい風を感じ、秋が深まる季節を迎えるました。さて、10月3日（金）には、生徒たちが楽しみにしていた本校の学校行事である文化祭を無事に終えることができました。全校生徒が合唱練習等に一生懸命取り組んだ結果、どのクラスもレベルの高い素晴らしい発表となりました。文化祭という前期の大きな活動を終え、10月15日（水）から後期がスタートしました。前期は100日間以上ありましたが、後期は95日間（3年生はさらに少ない88日間）となります。

前期の終業式で、校長から生徒の皆さんに「時間の使い方」についての話をしました。前期の約100日間について、もし1日1つの問題を解けば100問、1日1つの漢字や英単語を覚えれば100個の漢字や単語の積み上げになっていたはずです。そこで、秋休みの4日間は、後期の自分の時間の使い方についてじっくり考えよう提案し、そして、後期の始業式では、考えたことについて確認をしました。

人は誰でも幼いころ、自分に無限の可能性を感じていました。誰もがJリーグ選手になり、誰もがアイドルになりキラキラと輝く自分を想像していたはずです。しかし、小学校の高学年になり、中学生になり、周りの友達と比べ、テストの点数や通知表の成績などから、自分の可能性が少しづつ消えていくような、まるで、可能性の光が一つずつ消えていくような、そんな寂しい気持ちになってしまっている人もいるかもしれません。中学生の頃の私自身もそうでした。

世の中は不公平ばかりだと嘆く人がいますが、すべての人に平等なもの、それは「時間」です。可能性の光は、限られていくかもしれないけれども、なくなることはありません。自分の進路は、いつか、どこかへと必ずつながっているはずです。

後期95日間（88日間）、平等に与えられた時間を大切に、1日を大切に、1時間、1分、1秒を大切にしてほしいと願います。そして88日後には立派に成長した3年生に卒業証書を手渡したいと思います。1、2年生には95日後に、みんな何か一つでも積み上げられていたならと願っています。

後期は、令和7年度の重点教育目標である「授業改革」による確かな学力の育成、豊かで広い心・ふるさと「恵み野愛」の育成を目指し、特に「学力・表現力・コミュニケーション力」、「思いやり・協働性」、「恵み野愛」の3つの資質・能力を育んでまいります。教職員一同、子どもたちが安心して笑顔で学校に通えるよう全力を尽くしてまいります。

保護者や地域の皆様には、引き続き本校の教育活動への御支援をお願い申し上げます

□ 開校記念日、再度変更のお詫び【R8から4月28日に】

今年から、恵み野中学校の開校記念日を、従来の4月23日から、10月7日に変更させていただきました。理由は、4月23日は、全国学力・学習状況調査や、3年生の修学旅行の日程と近いことから、学校の教育課程の調整に苦慮してきたためです。そこで、開校記念日にふさわしい日について検討を進め、恵み野中学校が開校した平成元年5月に制定された校章を、全校生徒の前で伝達した「校章伝達式」の日として、令和7年度から開校記念日を10月7日としたところでした。



しかし、令和8年度の行事予定を計画の段階で、次年度の10月7日は、中学3年生の進路において重要な学力テストの日程と重なる可能性が高いこと、しかも、数年に一度、次年度と同様に学力テスト日程と重なることが判明いたしました。そこで、変更したばかりで大変申し訳ありませんが、生徒たちの進路選択に混乱が無いよう、令和8年度はあらためて開校記念日を見直し、4月28日を新たな記念日としていきたいと思います。この日は、恵み野中学校が開校した平成元年、開校式や開校祝賀会を開催した翌週、「教職員、保護者、生徒で植樹作業」を行った日となっています。今では、自然に囲まれた花の学校と言われる、恵み野中らしい日と考えました。すでに、PTA役員会や、CSの学校運営協議会においても再変更案について説明して了解を得たところです。保護者、地域の皆様にもご理解いただきたいと思います。

★全道中体連

【新体操】

個人 優勝 3年女子

水泳

男子 50m 自由形 予選 18 位 2年 25 位 3年
男子 100m 自由形 予選 15 位 3年 14 位 2年
女子 50m 自由形 予選 53 位 3年
女子 100m 自由形 予選 29 位 3年
女子 100m 平泳ぎ 決勝 6 位 2年
女子 200m 平泳ぎ 決勝 3 位 2年

【卓球】

男子個人シングルス トーナメント 2回戦 2年
女子個人シングルス トーナメント 3回戦 3年

【バドミントン(クラブチーム)】

男子個人シングルス トーナメント 1回戦 2年
女子個人ダブルス トーナメント 1回戦 2年

★全国中体連

【新体操】個人 44 位 3年女子

★文化的な活動

少年の主張全道大会 奨励賞 3年女子
科学の甲子園ジュニア北海道大会二次予選 3位 2年
男子 3名
野鳥絵画展 優秀賞 1年女子

第 37 回文化祭

10月3日に文化祭が行われました。今年のテーマは「clock!!～絆が織りなす一瞬を～」。仲間とのつながりを大切にしながら、成長の時を刻む姿が見られました。英語暗唱発表や生活体験発表、総合的な学習の発表など、日頃の学びの成果を堂々と発表しました。合唱コンクールでは、どのクラスも心を一つにした歌声を響かせ、会場全体が感動に包まれました。また、合唱部の発表や美術部の作品展示も、文化的な彩りを添えました。生徒一人一人が主役となり、「絆」でつながる文化祭となりました。

3年生恵み野 PR 活動

9月12日、3年生は、恵み野の良さを発見し、それらをPRする学習に取り組みました。地域の魅力を自分たちの目で確かめ、伝える力を育むことをねらいとした活動です。フリーペーパーのつくり方、取材の仕方については、それぞれ地域の方が講師となって専門的な指導をしてくださいました。取材では、地域の25の事業所が協力してください、生徒たちは直接話を聞きながら、恵み野の人やまちの温かさにふれることができました。地域に支えられ、学びが広がる貴重な機会となりました。

6 糸貝販売会

10月8日、6組(特別支援学級)の生徒が、生徒玄関前で野菜や手作り品の販売を行いました。かぼちゃやダイコンのほか、ポケットティッシュ入れやスマホスタンドなど、作業学習や技術・家庭科の授業で心を込めて作った商品が並びました。当日は、保護者や先生方、地域の方が立ち寄り、あたたかい声をかけながら買い求めてくれました。自分たちの手で育て、作り上げたものを直接販売することで、生徒たちは達成感とともに、学びの成果を実感していました。

11月の行事予定

日	曜	行 事	時間	給	SC	部話
1	土					○
2	日					○
3	月	文化の日				○
4	火	委員会⑦(後期最初)	6	○		○
5	水		5	○		×
6	木	学力テスト(全学年) 図書ボランティア	5	○		○
7	金	参観日・懇談会③ 3年進路説明会、特別支援教育講演会	5	○		再
8	土	石P連研究会子育て研修会				○
9	日					○
10	月		6	○	○	○
11	火	委員会⑧	6	○		○
12	水	会議日	5	○		×
13	木	全校道徳(5校時) 2年がん教育講演会(6校時)	6	○		○
14	金	市内教職員研修日	3	×		再
15	土					○
16	日					○
17	月	生徒総会リハーサル	6	○		○
18	火		6	○		○
19	水	会議日	5	○		×
20	木	生徒総会(6校時) PTA 役員選考委員会①	6	○	○	○
21	金	3年ソクラテスミーティング (3・4校時)	6	○		○
22	土					○
23	日	勤労感謝の日				○
24	月	振替休日				○
25	火	三者懇談① 薬物乱用防止教室(2年)	4	○		○
26	水	三者懇談②	4	○		×
27	木	三者懇談③ 諸費納入日	4	○		○
28	金	三者懇談④	4	○		○
29	土					○
30	日					○

第 76 回北海道合唱コンクール

9月21日(日)、合唱部が、北海道合唱コンクールに出場し、中学生混声部門で奨励賞を受賞しました。今回のコンクールは、どの学校も高いレベルの演奏を披露する中での受賞です。発声の美しさや響きが高く評価されました。今回はアカペラでの挑戦ということもあり、音の取り方に苦労する場面もありましたが、互いに声を聴き合いながら一生懸命に歌い上げました。限られた練習時間の中で積み重ねてきた努力が、豊かなハーモニーとなって響きました。

発表曲 Ave Regina coelorum
うたをうたうのはわすれても